

ICTと最適化技術を融合した 無駄をなくす次世代農産物流通 システム

蓮池隆
(早稲田大学・創造理工学部・経営システム工学科)
共同研究者：加島智子(近畿大学)
松本慎平(広島工業大学)

システムの概要



システムの開発目的

- **農産物の価値を**，専門家視点での基準ではなく**消費者自身が見出し**，その情報を蓄積しながら価値を分析したい
- 地域の農産物の生産情報を**容易な手順で入手可能なポータルが存在していない**
- 情報量の多いコミュニケーションを手軽に行える仕組み，**農家の規模の大小に関係なく**，インフラ整備に資金を投入しにくい農家でも**利用しやすい仕組みが実現されていない**
- 収集された情報の有効活用，特に環境負荷低減，農家-小売・飲食店-消費者のWin-Win関係の実現など，**大局的視点での最適化の実現がなされていない**

システムの概要

- ◆ **情報通信システム**を介した消費者ニーズの見える化と農家生産物のトレーサビリティの確保(加島先生，松本先生)
- ◆ 農家-小売・飲食店-消費者のWin-Win関係を実現するための**最適マッチングを発見する数理モデルの構築**(蓮池)



FISの概要



FISの画面表示例

- ① button of print which make store's news paper
- ② Link of each Category
- ③ Image photos
- ④ Link of each vegetables
- ⑤ Information from grocery store (comments and photos)
- ⑥ event of week
- ⑦ Posted message and photos from farmers, consumers, seller, sommelier of vegetables
- ⑧ choice question
- ⑨ Recipe, Blog and Buyer link (Farmers, consumers, seller, sommelier of vegetables)

FISの画面表示例

井上農園

情報 販売 友達 写真

トマトの収穫開始

トマトが色づき始めました

野菜の豆知識

野菜スープのレシピ

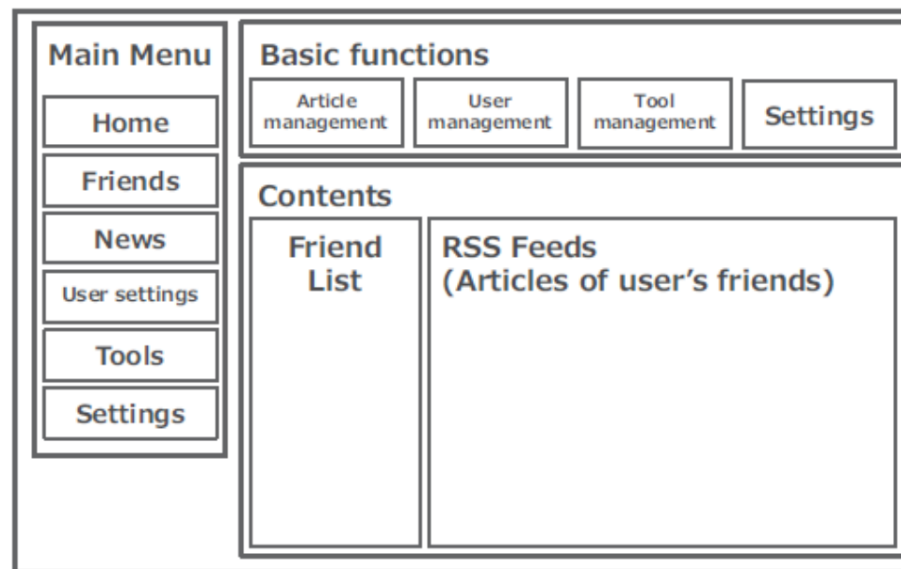
FISの画面表示例

Farm name and logo				News Harvest of tomato	News Growth of tomato
Basic Inf.	Sales	Friends	Pictures	Button: new more text	Button: new more text
News Growth of lettuce	News Growth of cabbage	Information Tips of vegetable	Information Recipe of vegetable	Button: new more text	Button: new more text

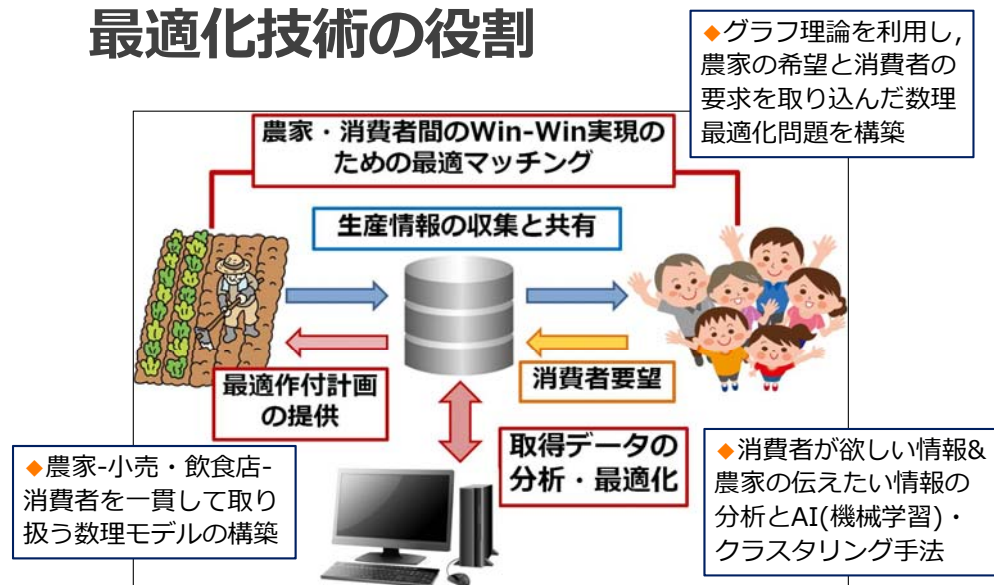
FISの画面表示例



FISの画面表示例



最適化技術の役割



期待される効果

- 開発したシステムを構築し運用することで、どのような情報提供が消費者行動に影響を与えるのかを発見できる
 - 信頼性・価値の向上へ繋がり、農業の活性化と所得の向上が期待できる点で、日本の食糧・農業産業が抱える諸問題の解決や更なる発展に貢献し得る
(地域循環社会を形成する上で最も重要な課題の1つ)
- ☆少しでもご興味を持たれました方は、ぜひコンタクトいただけますと幸いです

蓮池隆(早稲田大学 創造理工学部 経営システム工学科
thasuike@waseda.jp)